

# 東村山稲門会ニュース 第37号

H12年4月8日 発行

発行責任者、大西 幸夫

編集局 塩見 田口

井垣 伊藤

事務局、042-394-6951 小亀 輝雄

## 会からのお知らせ

### ◎. 平成12年5月定例会「第8回東村山雑学講座」の案内

日時：5月13日（土） 15.00～16.30

場所：東村山ふるさと歴史館、視聴覚室

演題：『川柳にみる、おなら文化考察』

講師：佐藤 清彦さん、著述業、前読売新聞記者、

S27年、早稲田大学、文学部卒

### ◎. 定例役員会

日時：5月13日（土） 13.00～13.30 発送準備（有志による）

13.30～15.00 役員会

場所：東村山ふるさと歴史館、視聴覚室（上記定例会と同じ）

なお、一般会員の方も時間の都合のつく方は気楽にご参加ください

### ◎ 恒例お花見会の状況報告

予定通り4月2日（日曜日）狭山湖堰堤下で実施しました。

心配した開花もここ3日間の暖かさで、どうにか2～3分咲きにこぎ着け、無風・晴天のもと、参加者29名が持ち寄りの多種・多量の酒とご馳走で楽しいひとときを過ごしました。

### ◎ 全国幹事長会に出席して

3月10日（金）～11日（土）に開催された表記の件についての雑感レポートです。

この2日間には大きく4つの事柄が実施されました。

① 全国幹事長会と称して大学と校友会の現状説明（於：大隈会館）木谷出席

② 春季代議員会（於：大隈講堂）木谷、三宅出席

③ 125周年記念事業募金実行委員会発会式（於：リーガロイヤルホテル）

大西、木谷、小亀、長尾、三宅出席

大学側として井原、上、崎山出席

④ 埼玉県本庄セミナーハウス一泊で、幹事長会の懇親会、募金概要の説明会、上越新幹線、本庄新駅予定地および周辺の視察

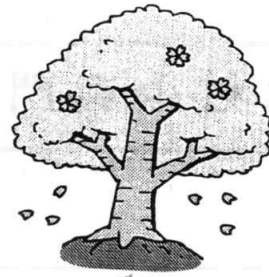
忙しいスケジュールではあったが、総じて2007年に迎える早稲田大学125周年記念事業に対する大学側の並々ならぬ遠大な決意を感じた、それは校友会の組織の拡大と精度アップが求められ必然的に募金事業の成功へと結実するはずである。

2日間を通じ特に本庄キャンパスで寝食を共にした全国各地の幹事役諸氏で知故となった方々および大学校友会の方には感謝する次第であります。

結論：大学生時代に思いをはせ少しは大学に恩返しする気持ちを募金寄付という形にしてみようではありませんか。（木谷 肇）

## 集まり散じて 人は変われど……

## (卒業式と入学式)



1999年度卒業式が3月25日に2000年度入学式が4月1日にそれぞれ午前・午後と2回に分けて、記念会堂で行われました。学部・大学院・専門学校生合計12,468人の卒業生が学園を巣立ち、新たに新生12,439人が早稲田の門をくぐった。

卒業式で奥島総長は、このキャンパスで培った進取の精神を発揮して21世紀の社会の希望となって下さいと述べ卒業生の門出を祝われた。超ベストセラー「五体不満足」で今や有名人となった乙武洋匡さんに小野梓記念賞が授与されたこともあり、多くのマスコミが押しかけた。

入学者の式辞では総長が、独創とは反逆なり、諸君には反骨精神みなぎる「進取の精神」を尊ぶ早稲田大学の伝統の継承者となる責務があると檄を飛ばした。

日本女子大、学習院女子大、東京女子医科大

## 大もての早稲田大学 三校と学生・学術交流

学部のない早稲田大側が理工学部を中心に医療工学などの分野での共同研究や人的交流に期待を寄せ、当面、大学間交流を新年度から実質スタートさせた。意向だ。

東京女子医大との「学術交流協定」は、医学部

を通じての交流も盛ん。単位互換協定は、相手の大学で取得した単位を卒業時に認定するもので、全国的にも国公私立の枠を超えて導入する大学がふえている。「早稲田大には当方ない科目も多く、女子学生にとって早稲田のキャンパスで学ぶことも魅力。学術交流に当たってのメリットも大きい」という女子大側の思惑があり、日本女子大では受験生向けの説明会に協定をうたっている。

三女子大とは地理的にも近く、教員をはじめ学生のサークル活動

にも近く、教員をはじめ学生のサークル活動を通じての交流も盛ん。単位互換協定は、相手の大学で取得した単位を卒業時に認定するもので、全国的にも国公私立の枠を超えて導入する大学がふえている。「早稲田大には当方ない科目も多く、女子学生にとって早稲田のキャンパスで学ぶことも魅力。学術交流に当たってのメリットも大きい」という女子大側の思惑があり、日本女子大では受験生向けの説明会に協定をうたっている。

とも同様の協定を締結

「学術交流協定」を取り交わす予定

になっている。

今年に入って学習

院女子大学（東京・新宿区、早川東三学長）

（東京・文京区、宮本美沙子学長）と単位互換などの「学生交流協定」を結んだのに続いて、今年に入って学習

院女子大学（東京・新宿区、早川東三学長）

（東京・文京区、宮本美沙子学長）と単位互換などの「学生交流協定」を結んだのに続いて、今年に入って学習

院女子大学（東京・新宿区、早川東三学長）

（東京・文京区、宮本美沙子学長）と単位互換などの「学生交流協定」を結んだのに続いて、今年に入って学習

院女子大学（東京・新宿区、早川東三学長）

（東京・文京区、宮本美沙子学長）と単位互換などの「学生交流協定」を結んだのに続いて、今年に入って学習

院女子大学（東京・新宿区、早川東三学長）

（東京・文京区、宮本美沙子学長）と単位互換などの「学生交流協定」を結んだのに続いて、今年に入って学習

院女子大学（東京・新宿区、早川東三学長）

（東京・文京区、宮本美沙子学長）と単位互換などの「学生交流協定」を結んだのに続いて、今年に入って学習

院女子大学（東京・新宿区、早川東三学長）

（東京・文京区、宮本美沙子学長）と単位互換などの「学生交流協定」を結んだのに続いて、今年に入って学習

### ●早大に寄付講座、来年度から開講

(読売 2月10日)

早稲田大学は9日、来年度から政治経済学部

に寄付講座「メディア最前線講座」を開講すると発表した。新聞社やテレビ局、出版社など計23社から寄付を受けて開く講座で、変動する情報社会が抱える多様な問題を、多角的に研究する。同大は「これだけの数のマスメディアから寄付を頂いた講座は全国でも初めてだろう」と話している。

### ▲演劇博物館 展覧会等のご案内

#### ①「追憶の越路吹雪」展

会期 三月二十五日(土)～四月二十八日(金) (休館日なし)

午前10時～午後5時 (火・金は午後七時まで)

戦後、日本のミュージカルやシャンソンの世界で燦然と輝き、今なお多くのファンを心をとらえる越路吹雪が亡くなって今年二十周年にあたり、宝塚時代や演劇時代などの珍しい資料も織り交ぜ、彼女のリサイタル、ミュージカルの模様を再現します。また、音楽の入らないストレート・プレイを演じたという強い希望から実現した最後の舞台「古風なコメディ」からの資料も数多く展示します。

### 2000年度入試

#### 主要私大 昼間部 志願状況

| 大学名 | 志願者数    | 増減 (△=減) |
|-----|---------|----------|
| 早稲田 | 100,983 | △ 428    |
| 立命館 | 85,853  | △ 182    |
| 明治  | 84,409  | △ 15,590 |
| 法政  | 73,990  | △ 11,266 |
| 法政  | 70,084  | △ 3,533  |
| 法政  | 63,585  | △ 12,386 |
| 法政  | 57,039  | △ 1,322  |
| 法政  | 54,192  | △ 10,152 |
| 法政  | 48,482  | △ 1,146  |
| 法政  | 44,595  | △ 894    |
| 法政  | 34,841  | △ 4,756  |
| 法政  | 33,088  | △ 2,190  |
| 法政  | 32,965  | △ 974    |
| 法政  | 30,865  | △ 2,758  |
| 法政  | 29,310  | △ 3,635  |
| 法政  | 27,436  | △ 2,542  |
| 法政  | 24,527  | △ 1,082  |
| 法政  | 22,562  | △ 6,712  |

学部、大学院、他

2000年3月〔1999年度〕卒業・修了者数内訳表

| 学<br>部<br>簡<br>所<br>名 | 人<br>数  | 2000年3月 |         | 学士・修士の学位<br>学位に付記する<br>専攻分野名       | 1999年3月   |            | (2000/3/23現在)           |            |
|-----------------------|---------|---------|---------|------------------------------------|-----------|------------|-------------------------|------------|
|                       |         | 卒業      | 修了者数    | 女子 (内数)                            | 卒業<br>修了者 | 女子<br>(内数) | 前年度に対する増減<br>卒業<br>修了者数 | 女子<br>(内数) |
| 政治経済学部                | 政治経済学部  | 1,140   | (161)   | 政治学、経済学                            | 1,033     | (156)      | 107                     | (5)        |
| 法学部                   | 法学部     | 1,180   | (318)   | 法学                                 | 1,153     | (289)      | 27                      | (29)       |
| 第一文学部                 | 第一文学部   | 1,151   | (631)   | 文学                                 | 1,140     | (629)      | 11                      | (2)        |
| 第二文学部                 | 第二文学部   | 524     | (264)   | 文学                                 | 494       | (236)      | 30                      | (28)       |
| 教育学部                  | 教育学部    | 1,081   | (355)   | 教育学、心理学、文学、<br>地理学、歴史学、<br>社会科学、理学 | 1,091     | (366)      | -10                     | (-11)      |
| 商学部                   | 商学部     | 1,063   | (254)   | 商学                                 | 1,087     | (199)      | -24                     | (55)       |
| 理工学部                  | 理工学部    | 1,752   | (156)   | 工学、建築学、理学                          | 1,732     | (131)      | 20                      | (25)       |
| 社会科学部                 | 社会科学部   | 810     | (166)   | 社会科学                               | 684       | (134)      | 126                     | (32)       |
| 人間科学部                 | 人間科学部   | 496     | (220)   | 人間科学                               | 536       | (233)      | -40                     | (-13)      |
| 計                     | 計       | 9,197   | (2,525) |                                    | 8,950     | (2,373)    | 247                     | (152)      |
| 大学院(修士課程)             | 政治学研究科  | 31      | (12)    | 政治学                                | 26        | (6)        | 5                       | (6)        |
|                       | 経済学研究科  | 33      | (6)     | 経済学                                | 24        | (5)        | 9                       | (1)        |
|                       | 法学研究科   | 123     | (30)    | 法学                                 | 96        | (32)       | 27                      | (-2)       |
|                       | 文学研究科   | 164     | (85)    | 文学                                 | 136       | (66)       | 28                      | (19)       |
|                       | 商学研究科   | 70      | (27)    | 商学                                 | 75        | (19)       | -5                      | (8)        |
|                       | 理工学研究科  | 847     | (82)    | 工学、理学、情報                           | 872       | (60)       | -25                     | (22)       |
|                       | 教育学研究科  | 61      | (28)    | 教育学                                | 45        | (14)       | 16                      | (14)       |
|                       | 人間科学研究科 | 69      | (30)    | 人間科学                               | 57        | (31)       | 12                      | (-1)       |
|                       | 社会科学研究科 | 35      | (9)     | 学術                                 | 41        | (11)       | -6                      | (-2)       |
|                       | 太平洋研究科  | 223     | (78)    | 国際関係学、国際経営学                        | -         | -          | -                       | -          |
| 計                     | 計       | 1,656   | (387)   |                                    | 1,372     | (244)      | 284                     | (143)      |
| 学部・大学院                | 合 計     | 10,853  | (2,912) |                                    | 10,322    | (2,617)    | 531                     | (295)      |
| 日本語センター               | 日本語センター | 11      | (7)     |                                    | 5         | (2)        | 6                       | (5)        |
| 専門学校                  | 専門学校    | 144     | (56)    |                                    | 177       | (73)       | -33                     | (-17)      |
| 高等学院                  | 高等学院    | 554     | -       |                                    | 582       | -          | -28                     | -          |
| 本庄高等学院                | 本庄高等学院  | 239     | -       |                                    | 228       | -          | 11                      | -          |
| 総 計                   | 総 計     | 11,801  | (2,975) |                                    | 11,314    | (2,692)    | 487                     | (283)      |

早稲田大学教務部教務課

# 2000年度 入学者数

## 学部 入学者数

2000.3.29現在：入試課

| 学部  | 入学者数   | 入学者内訳            |        |      |      |      |      |       |       |      |      |     |     |      |    |
|-----|--------|------------------|--------|------|------|------|------|-------|-------|------|------|-----|-----|------|----|
|     |        | 一般入試             | センター試験 | 学院進学 | 本庄進学 | 早実推薦 | 早高推薦 | 指定校推薦 | 自己推薦  | 特別選抜 | 総合選抜 | 社会人 | 帰国生 | 外国学生 |    |
| 第1回 | 政治経済学部 | 1,262 ( 244 )    | 817    | —    | 121  | 44   | 40   | 15    | 115   | —    | —    | 89  | 8   | 6    | 7  |
|     | 法学部    | 1,295 ( 366 )    | 731    | 208  | 110  | 40   | 20   | 10    | 156   | 13   | —    | —   | —   | 2    | 5  |
|     | 第一文学部  | 1,343 ( 707 )    | 954    | —    | 39   | 18   | 30   | 10    | 256   | —    | —    | —   | —   | 20   | 16 |
|     | 社会科学部  | 908 ( 195 )      | 781    | —    | 2    | 1    | 70   | 6     | —     | 45   | —    | —   | —   | 2    | 1  |
|     | 人間科学部  | 580 ( 220 )      | 401    | —    | 2    | 2    | 28   | 6     | 64    | —    | 70   | —   | —   | 5    | 2  |
|     | 計      | 5,388 ( 1,732 )  | 3,684  | 208  | 274  | 105  | 188  | 47    | 591   | 58   | 70   | 89  | 8   | 35   | 31 |
| 第2回 | 第二文学部  | 585 ( 282 )      | 477    | —    | —    | 1    | 16   | 1     | —     | —    | —    | —   | 88  | 1    | 1  |
|     | 教育学部   | 1,386 ( 434 )    | 1,171  | —    | 12   | 22   | 82   | 20    | —     | 52   | —    | —   | —   | 22   | 5  |
|     | 商学部    | 1,313 ( 337 )    | 900    | —    | 60   | 30   | 50   | 15    | 240   | —    | —    | —   | —   | 7    | 11 |
|     | 理工学部   | 1,833 ( 163 )    | 1,217  | —    | 204  | 80   | 50   | 26    | 227   | —    | 3    | —   | —   | 10   | 16 |
|     | 計      | 5,117 ( 1,216 )  | 3,765  | 0    | 276  | 133  | 198  | 62    | 467   | 52   | 3    | 0   | 88  | 40   | 33 |
|     | 合計     | 10,505 ( 2,948 ) | 7,449  | 208  | 550  | 238  | 386  | 109   | 1,058 | 110  | 73   | 89  | 96  | 75   | 64 |

[注] 1. ( ) 内は女子で内数。

2. 1999年度入学者数10,436(2,825)名。

3. 人間科学部特別選抜には、スポーツ推薦 (20名) を含む。

## 同好会だより

### 山とハイキングの会

今回は、暖かい春の一日、高尾山に登りましょう。ハイキングのご案内です。

標高 599m、誰でも登れます。遅咲きの山桜の花に出会えるかもしれません。

日程及びルートは下記の通りです。皆さん多数で参加してください。お楽しみに！

#### 記

日時：4月23日（日）午前10時15分 現地集合 小雨決行、大雨中止

集合場所：JR高尾駅 京王線乗り場口 改札口前集合

電車時刻案内：中央線下り 国分寺駅発 09:32 09:40 09:41

西国分寺駅発 09:34 I 09:37 09:43

高尾駅着 09:57 10:03 10:03 10:11

費用：電車賃 国分寺から往復 約1,000円、ケーブル代除く

ルート：コースを2つに分けて、ケーブルカー利用組と、全部歩く組で登ります。

(1) ケーブルカー組 ケーブル下（10:30時）－ケーブル上（11:00着  
／11:30発）－山頂（12:30着） 歩程 登り約1時間

(2) 全部歩く組 ケーブル下・登山口（10:30発）－ケーブル上  
（11:30着）ここで（1）の組と合流し、山頂へ向かう

－山頂（12:30着）歩程登り約2時間。山頂で昼食、休憩 約1時間

帰りは、13:30時山頂発－ケーブル下（15:00着）－歩き－JR高尾駅  
（15:30時頃着）現地解散 歩程 下り約2時間。

\*尚、希望者は下りにケーブルカー利用も可能。また、京王高尾山口駅より 電車  
を利用してJR高尾駅まで出る方法もあります。

持ち物：お弁当、水、雨具（折り畳み傘、カップ等）、敷物、その他お好きな物

履き物：運動靴、軽登山靴等で。革靴、ハイヒールはやめましょう

\*\*\*\* 参加希望者は前日までに、下記幹事までご連絡下さい。

土橋（TEL 393-5708） 久保（TEL 396-4577）

また、ご不明の点、お問合せも幹事までどうぞ、お気軽に。

### 絵画同好会

3月28日（火）から4月2日（日）までの間、市内の中央公民館で開催された美術  
連盟展が無事終了しました。この展覧会には当会の 宮さんと塩見 が作品を搬入して好評  
でした。本来ならば当稲門会が独自に展覧会を開くべきですが、慌てること無く機が熟す  
のを待ちたいと思います。

市内および近隣の小平市には手軽に使える会場があり、稲門会の名で展覧会を開くため  
には20～30点の作品を集めたいところです。

展示作品をお持ちの方は下記までご連絡下さい。

連絡先 長井 ☎ 393-0795 塩見 ☎ 395-3718

## 郷土史の会

幹事：三宅 良太 Tel042-394-5298

：江藤 昌明 Tel042-391-4076

：小亀 輝雄 Tel042-394-6951



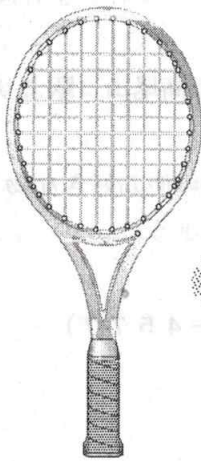
平成12年第1回目の郷土史の会を3月26日（日）午後2時から約2時間余東村山ふるさと歴史館研修室で催しました。今回は当稲門会幹事の伊藤友己氏（昭51年政経）に「玉川上水を総括する」というテーマでお話頂きました。伊藤氏は2年位前から玉川上水について興味を持たれ種々の参考文献等で調査研究されその成果を詳細発表頂きました。ご勤務の傍ら余暇を利用してこれほどまでに勉強されたことに一同驚嘆し大変興味深く拝聴致しました。

出席者11名

なお次回は5月の半ば過ぎに玉川上水起点の羽村堰から四谷大木戸までの約42キロの間の数キロの区間を約350年前、往時の工事関係者の苦労を偲びつつ散策する計画を立てております。ご興味の有る方は多数ご家族連れでご参加下さい。日程等詳細は5月の稲門会ニュースでお知らせ致します。

## テニス同好会

幹事 当間 TEL 391-6023



3月の例会は26日（日）午後1時から2時間、久米川テニスコートの4・5面を使用して 実施、前回に引き続き好天のもとで参加者全員気持ちの良い汗を流しました。

参加2回目の奥山さんの指導はすばらしく、幹事始め初心者の面々には、すばらしいコーチ 役です。

（当日参加者：奥山、山下、高橋、同夫人、当間、同夫人、町田、同夫人）

最近、土日に市営のコートを確保するには苦労があります。

4月は下記に1面取れましたのでご案内します。

### 記

|   |   |                |            |
|---|---|----------------|------------|
| 日 | 時 | 4月16日（日）       | 午前11時～午後1時 |
| 場 | 所 | 運動公園テニスコート（D面） |            |

## ○第7回会長杯コンペ4／18（火）開催迫る！

4月18日（火）飯能グリーンカントリークラブ（飯能市）で開催予定の第7回会長杯コンペまであと10日となりました。

3月末現在で15名の方から参加申し込みがあり、最終的には4組でのコンペになります。

第2回以来の平日開催ですが、仕事を調整して休暇を取っての参加の方も多く、逆に新年度早々でどうしても都合がつかず、無念の参加見送りとなった方もおられます。

平日開催の分、費用的には土日曜日に比べ格段に安く、今回は昼食（飲み物付き）とパーティー費込みで22,000円と、1万円以上割徳です。（同コース比）

平日はゴルフ場も空いており、プレーの進行もスムーズで、この味を知ると土日曜日の渋滞ゴルフはやってられないと言う人も多いようです。

ともあれ、あとは当日のお天気だけが心配。なにせ雨男がいるのではと思う場合が多い当コンペなもので・・・。

当日の幹事役は益田さん（36法）、三宅さん（36商）のお二人です。

皆さんの健闘をお祈りします。

（世話人 井垣 和太）

## ○2000年度JGAゴルフ規則から

2000年度は競技規則がいくつか改訂になっています。かなり細かい部分ですので我々がプレーする分にはあまり影響有りませんが、どこかで蘊蓄を傾けるためにお役に立てばと思い、今月からいくつかご紹介します。

### <そのI>新たに設けられた用語の定義

#### ①異常なグラウンド状態（Abnormal Ground Condition）

「異常なグラウンド状態」とはカジュアルウオーターや修理地、または穴掘り動物や爬虫類・鳥類が作ったコース上の穴や盛り土・通り道をいう。

陰の声：（あなたが打ち辛いと感じる場所をいうのではない）

#### ②穴掘り動物（Burrowing Animal）

「穴掘り動物」とは自分の住まいや隠れ場用に穴を掘る動物、例えば兎やもぐら・もぐらねずみ・地りす・さんしょううおなどをいう。

陰の声：ディボットという穴をやたら掘るあなたは「穴掘り動物」には入れない。

#### ③救済のニヤレストポイント（Nearest Point of Relief）

「救済のニヤレストポイント」とは、動かせない障害物や異常なグラウンド状態、目的外のグリーンによる障害から罰なしに救済を受ける場合の基点となる点をいう。

球をそこに移せば規則にいう障害がなくなる場所を先ず求め、その中から、球のある所よりもホールに近づかず、しかも球から最も近いコース上の一点がニヤレストポイントである。

陰の声：（あなたはしばしばグリーンに最も近いニヤレストポイントを定めている。）

（井垣 記）

## 囲碁・将棋の会

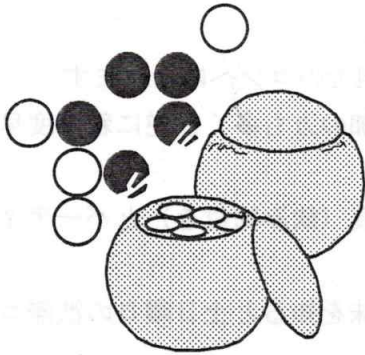
幹事：鈴木 国夫

TEL 042-394-2052

：江藤 昌明

TEL 042-391-4076

### 第5回会合のお知らせ (再掲)



第5回会合を下記のとおり行います。皆様お気軽にご参加下さい。

記

日時：平成12年4月22日(土) 午後1時～5時

場所：市民センター第4会議室

## 園芸の会

### 第8回園芸の会のご案内(再掲)

幹事 三宅 良太 TEL 042-394-5298

土橋 雄次 TEL 042-393-5708

今年2回目の園芸の会を下記の通り催します。

日時：平成12年5月14日(日) 14時～16時

場所：東村山スポーツセンター(東村山高校前)

スポーツクラブ室(中2階レストラン隣り)

東村山市久米川町3-30-5

TEL 042-393-9222

\*場所が変更になりました。

2月に植え込みました「さくらそう」は4月に咲く予定ですが、その結果とさぎ草の  
成育状況等を話し合います。又それぞれ育てた苗の余裕があれば持ち寄って交換する予定です。  
多数のご参加をお待ち致します。

## ♠ 麻雀同好会

新ミレニアム幕開けの第11回麻雀大会は、3月12日(日)午後12時半より3卓12名で、熱い闘いが開始されました。

今回は、残念ながら、常連で且つ強腕な雀士、三宅、山下、当間、田口の4名の方々の都合が悪く、不参加だったのが淋しく感じられました。その反面、優勝の可能性のチャンスが雀士誰にでもありました。

優勝者は誰も予想しなかった小野会長であり、準優勝は谷城、3位土橋、4位鈴木、の各氏でした。

ゲーム終了前に山下氏も来場され、表彰式は山下、小亀の両氏によって賑やかに行われました。その後の懇親会も話題が豊富。他の同好会の活動の話も出て、楽しいひとときを過ごすことが出来ました。

今回も小亀、谷城、木谷氏らより差し入れを戴き、全員に副賞を渡すことが出来ました。ありがとうございました。懇親会の中で、特別賞として役満賞を考慮してはと云う提案がありましたので、設定の方向で皆様とご相談の上決定するつもりです。

なお、多田貢氏(昭31法)より、体調の具合で今回は不参加としたいが、いずれ大会に参加できることを念じて療養に励む旨のお便りを頂戴しております。雀士一同、お軀には充分ご養生くださるよう紙面にてお願いすると共に1日も早いご回復を祈願いたしております。

次回の第12回大会は、6月18日(日)を予定しております。アポイントノートにメモして下さい。

連絡先 小野 TEL: 391-9523

田口 TEL: 395-4077

### 編集後記

◎ 今年の春は、昨年藤沢さんから戴き根分けした君子蘭の親株と子株が花を付けた。

園芸部の春の課題の桜草は五鉢とも芽を出し若葉が勢い良く伸びているが、初めての経験であるため不安と楽しみが混在している。

昨年失敗した驚草は大小の鉢に熱湯消毒した水苔を使って再挑戦を試みている。各種の雑菌に弱いとされており、車の交通量の多い鷹の道沿いでは無理との結論は数度試みた後にしたい。

鉢植えは無理と言われているヒヤヒンスをブラントに植込み、球根数の1/2の確率で芽が出て花を付けました。花壇植えで球根の十分な消毒が原則のようです。

◎ 絵画と俳句の題材を求めて四国の西半分を回遊しました。道路が未整備で時間がかかりましたが、四国北岸のように開発し過ぎては土地の良さが失われるのではとも思えました。お目当ての鰯は期待通り美味でした。

◎ 風邪と花粉で近くの病院の駐車場・駐輪場が混み合っています。晩酌のうがい効果で私は無事ですが、ニュース担当も四年目を迎え最前線を交替するための準備を進めます。寄稿者の方々の不便にならぬよう寄稿取次ぎ者は極力変更しませんがワンクッションふえますので役員会前の水曜日締切りを火曜日締切りとする予定です。(塩見)

## Take a Break



東村山市内から東山道武蔵道の遺跡が発掘されたと聞いてカメラを担いで急いで現場に駆けつけた。

土曜日の朝で8時というのに人気が無く充分に古道の在処に想いを馳せることが出来た。ふるさと歴史館に情報を確かめに行くと、受付の女性がかなり興奮気味に色々教えてくれる。前々から何時かは出ると分かっていてもやはり本当に出てくれると嬉しい。

この遺跡は1週間後に埋め戻されてしまったが、これから市内の武蔵道研究の1里塚となることは間違いがない。話はこれから始まる。武蔵道に関する新しい資料がないかと久し振りに国立の「たましん歴史資料室」を覗いてみた。ここは我々の様な素人の郷土史家には非常に便利な場所である。係りの女性が色々調べてくれて、そのうち「日向山遺跡調査報告書」というのが有るのを教えてくれた。現物は貸し出されて無かったが上下約1000ページに亘る報告書であることがわかった。日向山遺跡というのは国分寺の元鉄道研究所の跡地でここから数百メートルに及ぶ武蔵道の道路跡が出た。今遺跡の保存も含めて再開発事業が行われている。この歴大な報告書は小平の中央図書館から借りる事が出来た。

この図書館は蔵書量も豊富だし、高価な本でも平気で貸し出してくれる。東村山市民であれば、貸し出しカードはすぐ発行してくれるので便利だ。

話は横道にそれて長くなった、今回は私に1ページやるということだからまだ大丈夫だろう。この報告書を見て驚いたのはページ数のことではない。巻末にCDが1枚付いていてTEXT形式とPDF形式という2つの形式で報告書の内容が全て記録されていたことだ。PDFファイルでは画像や表データもそのままの形で収録出来るので、言はば報告書がスッポリとCDに収まっている形になる。それにCDのラベルまで収録されているのでご自由にコピーしてお使い下さいと言うことらしい。…と勝手に解釈して知人に頼んでCDをコピーして貰った。何だその位と思われる向きもあろうが、行政がこの様な形で報告書を配布したことに驚きを禁じ得なかった。



ところで我が東村山稲門会のニュースだが、このCDのお話に比べるといささかお寒い。そのうち100号にでも手が届いたら記念のCDにして配るのも一つの手だが、今は殆ど情報社会の先端に背を向けて作られている。ニュースの内同好会関係のお知らせだけが井垣さんの所から締め切り前の日曜日に伊藤の許にE-mailの添付ファイルとして、送られてくる。これを伊藤の担当分と併せてカット等を入れPrint outして水曜日迄に編集長の塩見さん宅に持ち寄る。塩見さんが各パーツを整理してニュースとして仕上げ、コピー屋へ持ち込んで完成させる。如何か。雑感次号は井垣さんの担当らしい。(文責 伊藤)

